

瑞穂公園マスタープラン（案）に対する 市民意見の内容及び市の考え方

「瑞穂公園マスタープラン（案）」に対し、市民の皆様から貴重なご意見を数多くいただきました。誠にありがとうございました。

結果の概要とともに、いただきましたご意見の内容と本市の考え方について公表します。

お寄せいただきましたご意見は、今後の「瑞穂公園マスタープラン」の策定や施策の参考にさせていただきます。

なお、ご意見については内容を一部要約するとともに、趣旨の類似するものをまとめ、項目別に分割して掲載していますので、ご了承ください。

令和 2 年 6 月
名古屋市

〈概要〉

1 募集期間

令和2年2月29日～令和2年3月27日

2 提出状況

提出者数 36人

意見件数 147件

3 提出方法

提出方法	提出者数
郵送	3
ファックス	2
電子メール	17
持参等	14
合計	36

4 意見の内訳

項目	意見件数
「瑞穂公園マスタープラン（案）」全般について	20
「スポーツによるにぎわいの創出」について	18
「市民の交流・憩いの場」について	37
「自然環境の保全と活用」について	18
「名古屋の歴史のはじまりに触れる」について	2
「まちづくりの取り組み」について	28
その他	24
合計	147

■「瑞穂公園マスタープラン（案）」全般について（20 件）

市民意見の概要

- ・ 木陰等を増やし、いつも快適に「スポーツをする！スポーツをみる！公園を楽しむ！」喜びを享受できる緑あふれる総合公園を目指してほしい。
- ・ 高齢利用者にも優しい公園を目指してほしい。
- ・ あまり運動に縁がない人間でも、使ってみたくなるような、様々な市民が使える公園にしてほしい。
- ・ スポーツにあまり関わらない市民にも使いやすい、魅力ある施設にしてほしい。
- ・ 現在の瑞穂公園は、施設の一体感がないように感じる。図書館等も含めた全ての施設・広場・山崎川が一つとなるような整備をしてほしい。
- ・ 民間と行政の連携が重要という考えに同感するが、民間の力だけでは事業性を重視するあまり、名古屋らしさを感じないただの競技場になってしまわないか心配である。
- ・ 公園だけではなく名古屋市全体が活気づく、その中心地となる公園づくりを期待している。
- ・ 幅広い年齢層に親しまれ、何世代にも渡って楽しめる公園にほしい。
- ・ 陸上競技場以外の施設についても、改修や改築してほしい。

市の考え方

瑞穂公園は、運動公園という位置づけとなっていますが、スポーツに関する利用だけではなく、あらゆる年齢層の方々が、様々な目的で楽しんでいただける公園にしていきたいと考えています。

そのためにも、市民のみなさま・市の各関係局・民間が力を合わせ、一体となって、瑞穂公園づくりに取り組む必要があると考えています。

瑞穂公園マスタープランを策定し、これに基づいて公園づくりを進めていくことで、瑞穂公園全体を一体感のあるものにしていきたいと考えています。

■「スポーツによるにぎわいの創出」について（18 件）

市民意見の概要

- ・ 瑞穂公園内にジョギングコースを巡らし、山崎川沿道のジョギングコースと一体化させ、瑞穂公園エリア一帯を安全に周遊できるようにしてほしい。
- ・ スポーツをする人たちが使いやすいような諸室や便益施設があるとよい。
- ・ 宿泊研修棟のリノベーションで、全国の中高生・大学生の合宿先として活用してほしい。若い世代の方たちに名古屋に来てもらい、名古屋で青春をすごしてもらい、名古屋の旅行や居住のきっかけにしてほしい。
- ・ 陸上競技場をバリアフリーにしてほしい。
- ・ 高齢者のスポーツを考慮してほしい。
- ・ コーヒーやお酒を飲みながらスポーツ観戦できるバー、スポーツグッズ売り場などの商業施設があるとよい。

市の考え方

あらゆる年齢層の方々が、気軽に快適にスポーツをすることができる空間づくりを目指します。

また、楽しんでスポーツ観戦をしていただけるような施設整備も目指します。

そして、全国に誇れるスポーツ拠点として、多くの方々の思い出に残るような公園にしていきたいと考えています。

なお、いただきましたご意見は、今後の施策の参考とさせていただきます。

■「市民の交流・憩いの場」について（37件）

市民意見の概要

- ・ 屋根付き休憩スペースを設置するなど、全天候型の公園にしてほしい。
- ・ 子供たちが自由に、安心して遊べる公園にしてほしい。
- ・ ペットを連れて楽しむことのできる公園にしてほしい。
- ・ カフェなど、平日に行ってみたいと思えるような施設を設置してほしい。
- ・ 南児童園に、にぎわい拠点を設置してほしい。
- ・ コンサートなどの音量が伴うものは、この閑静な住宅街ではやめてほしい。
- ・ 未就学児や低学年でも使える子どもトイレやきれいで安心して使えるトイレを設置してほしい。
- ・ どんな人でも楽しめる安全・安心な公園にしてほしい。
- ・ 様々な当事者が参加できる仕組みを設けてほしい。
- ・ バリアフリーは、目に見える部分だけではなく、見えない部分にも配慮する必要がある。
- ・ バリアフリーは、災害やトラブルなどの緊急時の情報伝達も考える必要がある。
- ・ アスレチックを外でやりたい。
- ・ 室内であそべるところがほしい。
- ・ 個人個人が好きなことができる広場のイメージを公園の各所に仕かけてほしい。

市の考え方

瑞穂公園を、安全で安心な、にぎわいの場にするために、どのような公園にしていくかということだけではなく、どのように公園を使っていくのかについても、市民のみなさまと一緒になって取り組んでいきたいと考えています。

また、バリアフリーの推進にあたっては、各種団体からご意見をうかがいながら、整備に活かしてまいりたいと考えています。

■「自然環境の保全と活用」について（18 件）

市民意見の概要

- ・ 公園内の緑を、できるだけ残してほしい。
- ・ 緑陰広場の魅力を減じることがないように、現状を維持してほしい。
- ・ 陸上競技場や野球場の外周に「緑道トンネル」を作してほしい。
- ・ 「緑の回廊、水の回廊、風の通り道」を作してほしい。
- ・ 現在の樹木の量では道路側からの見通しも悪いため、見通しがよく街灯もできる限り配置した公園にしてほしい。
- ・ 山崎川自体をもっと楽しめるようにしてほしい。
- ・ 水あそびや川あそびをやりたい。

市の考え方

市中心部のまとまりある緑の拠点であることから、できる限りの自然環境の保全をしていきたいと考えています。

また、自然環境に関心を持っていただけるような工夫をしていきたいと考えています。

瑞穂公園の中心を流れる山崎川についても、市民のみなさまに、より親しんでいただけるよう担当部署とも今まで以上に連携していきたいと考えています。

■「名古屋の歴史のはじまりに触れる」について（2 件）

市民意見の概要

- ・ 歴史的、文化的側面もある魅力的な公園だと感じた。

市の考え方

貴重な文化遺産を、引き続き保全するとともに、これまで以上に発信していきたいと考えています。

■「まちづくりの取り組み」について（28 件）

市民意見の概要

- ・ 公園内一部道路の廃道の範囲はどこまでか。公園が道路と川に分断されており、一体的な利用が難しくなっている。公園の範囲内はすべて廃道するか、陸橋などを作ってほしい。
- ・ 現在の陸上競技場の東側の道路は通行できるようにして欲しい。
- ・ 山崎川沿いの道路は通行止めでよいと思う。
- ・ 地下駐車場を作ってほしい。
- ・ 渋滞対策を考えてほしい。
- ・ 周辺の駅からの動線もしっかりと考えてもらいたい。
- ・ 駅からのアクセスとして徒歩を考えたときに、楽しみながら歩くことが出来るとよい。

市の考え方

公園内一部道路の廃道などの見込みについては、瑞穂公園マスタープランで示します。

また、渋滞の状況については、市でも課題だと考えており、市民のみなさまのご意見をうかがいながら、対策に取り組んでいきます。

■その他（24 件）

市民意見の概要

- ・ 落ち葉清掃や雑草除去をしっかりしてほしい。
- ・ 公園敷地内を禁煙にしてほしい。
- ・ 工事をする際には、説明をしてほしい。
- ・ 民間への丸投げでは多くの理想を込めた公園づくりを実現することは困難だと思う。
- ・ 市民のために、これまでの既成概念に捉われず、市が積極的な道筋づくりをすることを期待している。
- ・ 送電線の鉄塔も地中化してはどうか。
- ・ 「名古屋だってできるんだぞ！」というところを是非見せてほしい。

市の考え方

瑞穂公園の公園づくりについては、市民のみなさま・市・民間が力を合わせて取り組むこととしています。

このためにも、市民のみなさまへの情報提供については、適切に行っていきたいと考えています。

名古屋市スポーツ市民局スポーツ推進部スポーツ施設室

〒460-8508 名古屋市中区三の丸三丁目1番1号

電話 (052) 972-3263 FAX (052) 972-4417

電子メール：a3263@sportsshimin.city.nagoya.lg.jp